

募集

自宅の耐震対策は早急に！

個人住宅の耐震対策の補助額等が拡大

▶問い合わせ 建築課 ☎73-3044

- ・市内の個人住宅の耐震化を進めるため、「三豊市民間住宅耐震対策支援事業」に係る補助率と補助金の上限額を一部拡大しました。
 - ・昭和56年5月以前の旧耐震基準で建てた住宅の所有者または居住者が耐震診断および診断結果に基づき計画された耐震改修工事を実施した場合、その費用に対し一定額を助成します。
- 申請者要件**
- ・補助対象住宅の所有者または居住者であること（親子関係も可）
 - ・市税を滞納していないこと
- 住宅要件**
- ・昭和56年5月31日以前に着工された一戸建住宅、長屋、併用住宅（住宅の用に供する部分が過半数以上）※賃貸住宅、社宅は除く
 - ・市内において自ら所有または居住する住宅であり、耐震改修工事後も居住の場として利用されること（建て替えは不可）
 - ・耐震改修工事については、事前に行った耐震診断により倒壊する可能性が高い、または倒壊する可能性がある」とされたもの
 - ・建築基準法の規定に基づく違反がないこと
 - ・同一事業の補助を受けていないこと

募集

平成 25 年度

住宅用太陽光発電システム設置費補助の受け付けが4月9日から開始

▶問い合わせ 環境衛生課 ☎73-3007

- 太陽エネルギー（クリーンエネルギー）の利用促進により地球温暖化の防止や環境意識の高揚を図るため、太陽光発電システムの設置費の一部を補助します。
- 受付開始日** 4月9日（火）
- ※受け付け前に設置工事に着手している人は補助を受けられません
- 補助対象**（次の条件をすべて満たす人）
- ・市内に住所を有し、自ら居住または居住しようとする市内の住宅にシステムを設置する人
 - ・市税を滞納していない人
 - ・この事業による補助金の交付を受けたことがない人
 - ・一定の品質・性能が確保され、メーカー等により10年以上の出力保証がされているもの
- 補助金額**
- 1kw当たり5万円で、太陽電池モジュールの出力4kwの20万円が上限です。
- ※出力1kw未満は、小数点以下2位未満の端数は切り捨てます
- 申請期間および場所**
- 申請期間
4月9日（火）～
平成26年2月28日（金）
 - 申請時間
午前8時30分～午後5時15分
（土・日・祝日は除く）

補助内容と25年度募集件数

対策名	補助率	補助金額	募集件数
耐震診断	診断費用の10分の9 （千円単位切捨て）	上限9万円 （千円単位切捨て）	35件
耐震改修	工事費用の2分の1 （千円単位切捨て）	上限90万円 （千円単位切捨て）	6件

※募集件数は変更になる場合があります。

注意事項

- ・各要件の確認や手続き方法の説明のため、必ず、補助金交付申請の前に申込書を建築課へ提出してください。
- ※補助金申請前に着手した場合は補助金が交付できません。（耐震改修工事にかかる実施設計は除く）
- ・耐震診断は耐震診断技術者（建築士の資格を有する人で所定の講習を受講した人、または構造設計一級建築士）が行うものです。
- ・耐震改修工事は県内に主たる営業所を設けている事業者に限ります。
- ・リフォームを併せて行う場合は、耐震改修費用のみが対象です。

申請時間

午前8時30分～午後5時15分
（土・日・祝日を除く）

申し込み期限

平成26年1月31日（金）

申請場所

環境衛生課

※郵送やFAXでの受け付けはしていません

申請時の注意事項

4月9日（火）午前8時より受付場所を開場します。

※申請受付は、予算枠（4,000万円）に達した時点で終了します

その他

- ・予約申請時には、設置工事着工前の現況を確認できる写真と設置工事請負契約書等のコピーが必要です。
- ・募集要領および予約申請書は環境衛生課および各支所にあります。また市ホームページからもダウンロードできます。
- ・補助事業を受けた人は、設置後2年間はデータを報告していただきます。

申請場所



▲「夏場は特に売電の電気が5倍近くになって、すごく助かります」と財田町のあゆみさん



2/28 高瀬町農村環境改善センター

心の健康づくりセミナーで笑顔に

高瀬大学「くらしのセミナー」が開かれ、県人権擁護委員連合会事務局長の蓮井孝夫さんが「笑顔で生きよう！」と題して、みずから行動し周りと助け合うことの必要性や地域の人との関係づくりなどを話しました。



2/27 三豊市役所

代替施設の協定を締結

大規模災害等の発生時に三豊警察署が三豊地域の防災拠点として機能しない場合、高瀬町農村環境改善センターと豊中町農村環境改善センターの施設を警察署の代替施設として使用する協定を結びました。



2/17 比地大婦人会・比地大小学校

手作り給食を高齢者に

80歳以上の一人暮らしなどの人に、比地大婦人会と比地大小学校の児童が手作り給食を届けました。高齢者宅では囲碁で盛り上がり、戦争の話をしてくれたり、小学生と高齢者との交流が深まりました。



2月 下高瀬小学校

「学校自慢エコ大賞」に入賞

2013年学校自慢エコ大賞のエコ活動部門で下高瀬小学校が入賞しました。これは「人や環境にやさしさを広げようー全校生徒が主体的に取り組むエネルギー環境教育ー」が評価されたものです。